

# 平成 27 年度第 1 回緑区支え合いのまち推進協議会議事要旨

## 【開 催】

**開催日時** 平成 27 年 6 月 20 日（土）14：00～16：00

**開催場所** 緑保健福祉センター2階 大会議室

**出席者** 委員 22 名中 21 名出席、ガイドヘルパー1名  
緑区長、千葉市保健福祉局地域福祉課 2 名、事務局 7 名（緑保健福祉センター長、高齢障害支援課 3 人、社協緑区事務所 3 名）

## 【次 第】

- 1 開会
- 2 緑区長挨拶
- 3 委員紹介
- 4 事務局職員紹介
- 5 議題
  - (1) 委員長・副委員長の選任について
  - (2) 広報部会委員の選任について
  - (3) 緑区支え合いのまち推進計画について
- 6 推進協ミニ講座第 1 回 成年後見制度について
- 7 閉会

## 【議事及び質疑要旨】

### 議題（1）委員長・副委員長の選任について

事務局より、委員長、副委員長が選出されるまでの間、緑保健福祉センター所長が仮議長に就任することを提案し、承認された。

委員長には、出席委員からの推薦発言と投票により、岡本委員が選任された。

また、副委員長については、出席委員から田宮委員、松戸委員の指名があり、全員一致で承認された。

主な発言内容は以下のとおり。

（仮議長）本会の設置要綱第 5 条の規定により、委員長 1 名、副委員長 2 名を委員の互選により選出することとなっているが、初めに委員長の選任についてご意見等あればお願いしたい。

（中村和委員）今までどおり委員長には椎名地区の岡本委員さんをお願いしたい。

（小山委員）岡本委員で反対ではないが変化が欲しい。副委員長で 2 年間経験されている松戸委員を推薦したい。

（仮議長）2 名の候補が出ている。互選で決めることになっているので取り扱いについての意見はないか。

- (岡本武委員) 2人は委員長・副委員長を経験されているので話し合いで決まれば良いと思う。
- (仮議長) 2人で話し合いという意見であるがいかがか。どちらかのご意見をいただきたい。
- (松戸委員) 副委員長で補佐してきて岡本委員は委員長として立派にやってきていた。しかし長くやられているので変わっていただきたい。今まで連協のかかわりが少なかったと反省している。野崎委員・小山委員とも相談してきた。今回は自分がやりたいと思い立候補したい。
- (岡本委員) 私を推薦していただいたことについて感謝したい。松戸委員から長いので交代の意見が出たが、長いから降りるというのは違うと思う。私はこの計画の当初のフォーラムから関わっている。松戸委員が推進協を改革したいという主張であればいいと思う。推薦をいただいたので使命を果たしたい。
- (松戸委員) 長いという表現は失礼した。計画の取組は自治会関係で今後必要になってくる。おゆみ野内に60の町内自治会があるが45%の結成率である。これを千葉市平均の70%まで上げていきたい。新しくなった計画を4つの地区連協で推進していきたい。長いからという表現は語弊があった。
- (田宮委員) 副委員長をしばらくしてきた。2人から推薦が出てきているが、支え合いのまち推進協議会は自治会のためにあるように聞こえた。自治会には関係なく緑区民全員に関係がある。自治会だけではなく広く考える方が委員長になるのが良いと思う。
- (仮議長) お二人が委員長候補として挙げられた。委員の投票により、委員長を決したいが如何か。
- (全員) 異議なし
- (仮議長) これから投票用紙を配布する。2人のどちらかの名前を書いてもらいたい。無記名で願います。立会人は中村和委員、小山委員に願いたい。

#### 投票・開票

- (仮議長) 結果は松戸委員が5票 岡本委員が14票 白紙1票  
岡本委員に委員長をお願いしたい。
- (岡本委員長) 推薦いただきありがとうございます。フォーラムを入れて4期目になる。今年度から緑区支え合いのまち推進協議会に名称も変わった。地域福祉は今後変わってくる。地域の課題は地域で解決していくという狙いがある。支え合いというタイトル通り緑区の福祉を支え合いで頑張っていきたい。それでは委員長を補佐する副委員長2名を決めたい。
- (中村和委員) 委員長を補佐するには慣れた方が良くと思うので昨年度同様の松戸委員と田宮委員を推薦したい。
- (全員) 異議なし

## 議題（２）広報部会委員の選任について

主な発言内容は以下のとおり。

（事務局）計画推進のために広報誌発行の組織として広報部会を設置している。本年度もみどりのきずな発行にあたり、委員の選任をお願いしたい。

（岡本委員長）年３回発行している広報紙「みどりのきずな」の編集委員を決めたい。中村和彦氏に広報委員長をお願いしたい。

（全員）異議なし

（岡本委員長）各地区から１名と施設関連から１名の広報委員を推薦してもらいたい・

（全員）各地区で協議

（中村和委員）各地区の協議の結果、廣田委員・本田委員・峰村委員・田宮委員・岡本武委員、池田委員をお願いしたい。

## 議題（３）緑区支え合いのまち推進計画について

緑区支え合いのまち推進計画について高齢障害支援課から説明をした。

主な発言内容は以下のとおり。

（事務局）今年度新たな取り組みとして地域で必要な情報を発信したくミニ講座を企画した。初回なので委員の意見を聞けなかったのがこちらで成年後見制度について考えた。今後は内容について委員の意見を聞いて企画していきたい。

（岡本委員長）今後は障害者についても企画していきたい。

（鴨委員）必要であればまた提案したい。

（岡本委員長）あんしんケアセンターには市民からのニーズやそれへの対処など聞いてみたい。

（布施委員）あんしんケアセンターはどこでも色々な相談経路で相談が入ってくる。どのような対応をしているかはお話しできると思う。

（岡本委員長）施設での対応なども入れていきたい。

（石本委員）社会福祉法人は地域貢献をなさいと言われている。地域との交流に力を入れている。小谷小学校の子ども達との交流もその一環で行っている。

（岡本委員長）そのような地域との連携も話題の一つも入れていきたいので事務局でも考えてほしい。

（事務局）第１回なので計画の確認をしたい。市では市民と行政が連携して支え合いの仕組みを構築する指針として第３期千葉市地域福祉計画を策定した。38 ページを見てほしい。この計画を体系的にまとめたものである。本計画はともに支えあう地域福祉社会を創ることを基本目標にし、活動主体により２つに区分している。１つは市の取組と１つは地域の取組である。市の取組は社会福祉法に規定されている事項を７つの施策の方向性と18の取組項目に整理している。また地域の取組は６区の住民が主体でそれぞれの区ごとに策定されている。緑区のは昨年度緑区地域福祉計画推進協議会で協議した。91 ページが緑区の計画であるが、それを抜き出

したのが緑色のリーフレットである。地域住民のきずなを深め皆が手を結び合い住みよい街づくりを推進することを基本理念にそれを達成するために5つの基本方針と具体的な取り組み内容を示している。この3期計画のポイントは社会福祉協議会地区部会が中心になり地域の取組を推進すること。また地区部会エリアを重点取組地区に設定した。緑区の各重点取組項目は別紙1にまとめた。本推進協議会は次回以降に各地区の取組状況や計画の進捗状況などを発表と話し合いをしたいと思います。

(岡本委員長) 次回から重点項目について話し合いと思う。131ページに地域の体制について書いてある。また133ページに推進体制のイメージ図が出ている。各地区でどう進めていくか次回から話してもらいたい。重点目標が各地区決まっている。重点項目・地区での進め方・福祉講座を3本柱で次回以降進めていきたい。

## 推進協ミニ講座

第1回 成年後見制度について 講師：千葉市成年後見支援センター所長佐藤正幸

主な発言内容は以下のとおり。

(中村和委員) 3つ質問したい。資料25ページに医療行為の同意は身上監護ではないとある。ひとり暮らしで市長村長の手続きをした人は入院時とかに手術等の判断は誰がするのか。

(佐藤講師) 原則は本人の意思に基づくものである、親族に同意を求める状況もある。しかし実際に手術をする際に本人が同意できない、親族もいない時は最終的には医者判断になる。この制度の限界かと思う。

(中村和委員) 資料36ページに任意後見の登記は法務局の後見登記ファイルに誰が登記するのか。

(佐藤講師) 職権で公証人が行う。

(中村和委員) 43ページの日常生活自立支援事業は誰が相談してくるのか。

(佐藤講師) あんしんケアセンターや民生委員から相談がある。ご本人からの申し出もある。

## 連絡事項

(事務局) 資料6の平成27年度開催日程を見てほしい。今回含めて9月12月3月の4回行いたい。9月は19日を予定しているが、地域の行事も多いのでご意見をいただければ修正したい。

(本田委員) 椎名地区では9月に合同敬老会で19日は準備日である。前倒しか後にしてほしい。

(事務局) 日程は修正したい。また3つの小委員会として見守りネットワーク検討小委員会・高齢者と児童生徒の交流促進小委員会・(仮称)障害者関係小委員会を設立したい。昨年度の委員には希望を伺っているが、今年度からの委員にも参加してほしいので入りたい小委員会の希望を事務局まで教え

てほしい。

(岡本委員長) 主題にそった話し合いを其々の小委員会で行い、推進協で共通認識を広めたい。委員以外も入っていいことになっている。1回推進協が少なくし小委員会を充実させていきたい。

(田宮副委員長) 9月は日にちを決めてほしい

(事務局) それでは次回を9月26日(土)に決定したい。

委員長が閉会を宣し、第1回緑区支え合いのまち推進協議会は散会。